

古きよき街並みとうつろう季節を味わう

いつ か いち

五日市

五日市地区の見どころ

金比羅山



ヤマザクラやツツジの名所。展望台からの眺めも絶景。五日市湖の面影を見ることができる。

南沢あじさい山



林道と山の斜面の両側約1kmを埋め尽くすアジサイは、所有者が、丹精込めて育てている。

山抱きの大榎



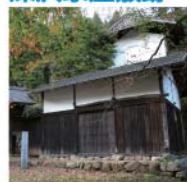
樹齢300年以上と言われる榎の木（ウラジロガシ）。太い枝を空に上げ、大きな石灰岩の上に根を張った姿はとても神秘的で一見の価値がある。

都立小峰公園



春には桜尾根を中心に数百本のヤマザクラやソメイヨシノが咲く。貴重な動植物も生息している。

深沢家屋敷跡



深沢権八を中心に結成された五日市学芸講談会の有志と宮城県出身の五日市勤能学校の教師千葉卓三郎が中心となって起草した私擬憲法草案「五日市憲法草案」がこの土蔵から発見された。屋敷跡は、都指定史跡。

武蔵五日市駅周辺は、自然環境豊かな秋川渓谷への玄関口であり、駅前には観光案内所やレンタサイクル店があります。また、駅から5分の立地にある「秋川橋河川公園」では、バーベキューや川遊びを楽しむことができます。

この地域には、「広徳寺」、「都立小峰公園」に加え、平成23年11月に公開された映画「五日市物語」の舞台となった「深沢家屋敷跡」など、数多くの名所があり、上映を機に五日市出張所内に常設されることとなった「五日市物語展示場」では、映画に縁のある品々を見学することができます。

また、檜原街道周辺では、勇壮な六角神輿が街を練り歩く「阿伎留神社」の祭礼、街道を華やかに彩る「ヨルイチ」や「百日紅まつり」が開催されるなど、魅力あふれる地域です。



五日市散策コース



全長 5.8km

所要 約90分

消費 320kcal

五日市散策コースマップ

入野

7 五日市郷土館



世界的にも貴重な海獣「パレオパラドキシア」の上顎骨(レプリカ)や敷地内にある市指定有形文化財「旧市倉家住宅」を見学することができる。

8 五日市憲法草案碑



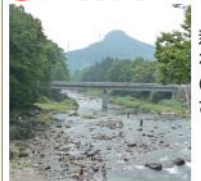
明治自由民権運動期の私擬憲法。民主的な内容を多く含み、石碑には代表的な条文が記されている。起草者「千葉卓三郎」を絆し、栗原市、仙台市、あきる野市の3ヶ所に設置されている。

五日市の街並み



江戸時代から商業の街として栄え、街道沿いには往時をしのぶ建物が点在。年間を通じてさまざまなイベントが行われるほか、夏には百日紅の花が街道を彩る。

6 佳月橋周辺



城山を背景とし、新緑や紅葉が川沿いを彩る。穏やかな川の流れと木々の美しさを楽しめる名所。

5 広徳寺



江戸時代の総門や山門などが立ち並び。境内には、都指定天然記念物のカヤとタラヨウがあり、また、イチヨウの巨樹もある。参道では四季折々の野草が楽しめる。

4 小和田橋周辺



春は岸辺のケヤキの新緑、夏は夜空を飾る花火、秋は水面に映える紅葉など四季折々の風景を楽しむことができる。

3 阿伎留神社



平安時代に書かれた「延喜式神名帳」という神社の名簿の中に、武蔵国多磨郡八座の筆頭にあげられるほど有名な古社である。

2 小庄の桜

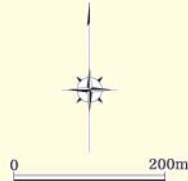


秋川沿いにつづく桜の道。春の日差しの中、秋川の清流を見ながら遊歩道を散策できる。

1 秋川橋河川公園



武蔵五日市駅から徒歩5分。河川敷全体にバーベキュー場がひろがり、気軽に川遊びが楽しめる。(バーベキュー用具は、すべてレンタル)



トレッキングで神社仏閣めぐり

と 倉



晴れた日に、城山の山頂から見る景色は、とても素敵だよ



その名のとおり『戸倉城』と呼ばれる山城であった戸倉のシンボル「城山」の頂上からの景色や、沢戸橋・西秋川橋から見る紅葉の渓谷美が絶景のエリアであり、城山から「秋川渓谷瀨音の湯」までを巡ったり、戸倉三山での登山や眺望を楽しむなど、自然を満喫しながら散策できるエリアです。城山の山腹にある「光厳寺」

のヤマザクラは、幹回りが5mにも及ぶ大きな木で、東京都の三大桜の一つと言われています。

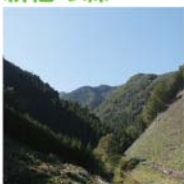
この城山の湧き水を使用して造られた地酒は、名産品として多くの人に喜ばれています。

戸倉散策コース



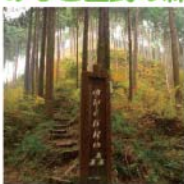
戸倉地区の見どころ

新宿の森



あきる野市と新宿区が締結した協定に基づき、戸倉の市有林に「新宿の森」を開設。「新宿の森」の開設は、長野県、群馬県に続き3か所目。

みなと区民の森



港区があきる野市から借り受けた市有林を整備。整備された森は、子どもたちの自然観察・環境学習の拠点となっている。

戸倉三山



戸倉三山とは、盆堀川を取り囲むように位置する臼杵山(うすきやま)、市道山(いちみちやま)、刈寄山(かりよせやま)の総称。本格的な登山をしたい方にお勧め。

戸倉散策コースマップ



4 子生神社 (こやすじんじや)

杉の木に囲まれた境内。安産の神様で、多くの参拝者が訪れる。地域を代表する作物「のらぼう」を顕彰する「のらぼうの碑」が建てられている。




登山口 (西戸倉地区会館) ↓約30分 城山山頂
至 瀨音の湯

城山山頂 ↓約30分 十里木バス停
至 瀨音の湯

城山山頂 ↓約60分 荷田子峠
至 荷田子峠

城山山頂から光厳寺へ下りるコースの一部は、岩場で足場が悪く急斜面なので注意してください。

1 城山山頂

戸倉のシンボリックな存在。標高434mの山頂からは、秋川の流れや五日市盆地が手に取るように眺めることができる。



2 光厳寺 (こうごんじ)

樹齢400年を超える境内のヤマザクラは、都の天然記念物。静かな佇まいの中に、歴史の重さを感じる名刹。



3 沢戸橋周辺

沢戸橋付近から佳月橋までの間は岩瀬峡とも呼ばれ、大小の岩が数百個以上集中して川の流れを変えている。



美しい自然に抱かれた癒し体験

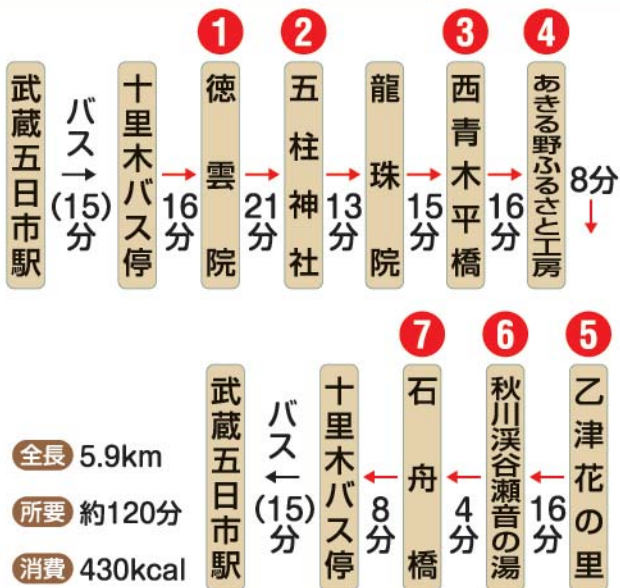
こみや 小宮

秋川沿いには、「秋川渓谷瀬音の湯」や「あきる野ふるさと工房」など魅力的な観光スポットが数多くあり、春には桜、秋には紅葉の絶景が楽しめます。

養沢川沿いは、「花と清流養沢の里」として景観整備が進められているほか、鍾乳洞探検や溪流釣りなどの自然体験を楽しむことができます。

▲富士見台

小宮散策コース



小宮地区の見どころ

加茂原 (かもつばら)



高台から山間の風景を望むことができる。日本霊異記に記載がある郷名が加茂原ではないかという説もある。

高明山・馬頭刈山 (ますかりやま) 周辺



高明山頂への登山道には高明神社跡へつづく参道が残る。さらに馬頭刈山へ向かう途中には富士山の眺望が広がり、関東の富士見百景にも選ばれている。馬頭刈山頂からは大岳山を望むことができる。

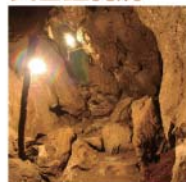
小宮地区の見どころ

三ツ合鍾乳洞 (みつごうしょうにゅうどう)



鍾乳石の成長過程を観察できる。二畳紀のフズリナ、ウミユリなどの化石が発見された。

大岳鍾乳洞



都の天然記念物。全長約300mの洞穴。7色に輝く乳華、発達した鍾乳石などが造る別世界をのぞくことができる。



おやきは、小麦粉の皮に
具を包んで焼いた郷土食、絶品だよ



小宮散策コースマップ

2 五柱神社 (いつはしらじんじや)



境内にある杉は、市の天然記念物。樹齢400年の杉の幹周りは東京都一といわれている。周りの山々や集落からも拝める地域のシンボル。

3 西青木平橋



両岸の立派な岩壁の間を清流が流れる。芽吹きや新緑、紅葉、雪景色など四季の変化を見ることができる。

4 あきる野ふるさと工房



東京都の無形文化財に指定されている「軍道紙(ぐんどうがみ)」の紙すき体験や販売を行っている。

5 乙津花の里



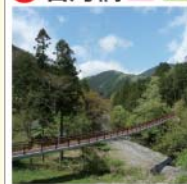
桜の頃になると、付近一帯が桜やミツバツツジ(ムラサキツツジ)などの花に包まれる。

1 徳雲院周辺



白梅が咲くと、谷間の寺に春到来の便りが届く。桜の季節には、桜の花びらが寺への坂道をピンク色に染め、夏にはホタルの乱舞が見られる。

7 石舟橋



瀬音の湯へと続く96mの橋は、眺めが良く、季節により姿を変える。(歩行者専用)

6 秋川渓谷瀬音の湯



自然豊かな秋川渓谷と緑豊かな山々に囲まれた温泉。建物には地元あきる野産の木材を使用し、美しい景観を描き出している。

